

えほんとほいく 6



全頁に **ポストカードプレゼント!**

左の二次元コードからアンケートにお答えいただく
とポストカード2枚セットをプレゼントいたします!
(応募締め切り 2022年7月31日)

総合保育絵本の
活用のヒントを
動画で紹介!



チャイルドブックをもっと楽しむ

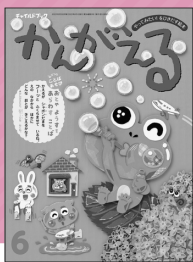
読み方・使い方



POINT



ぜひ、
こちらから
動画をご覧
ください。



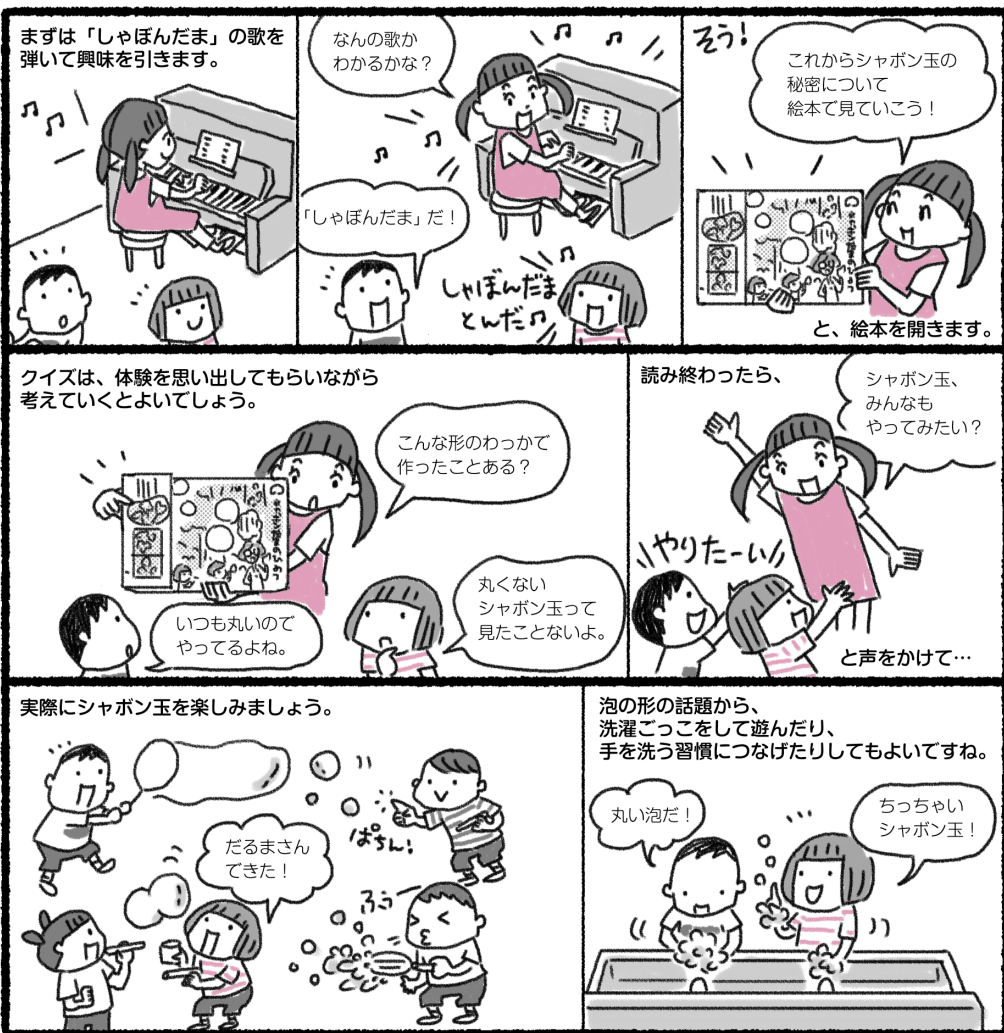
チャイルドブック

かみがえる

指導 / 木部秀子
〔「はいくえほん」研究会〕

わくわく かがく クイズ
(1～11ページ)

シャボンだまの ひみつ



しょうがっこうへ つながる せいかつ
(28～31ページ)

きみのはどんなは？

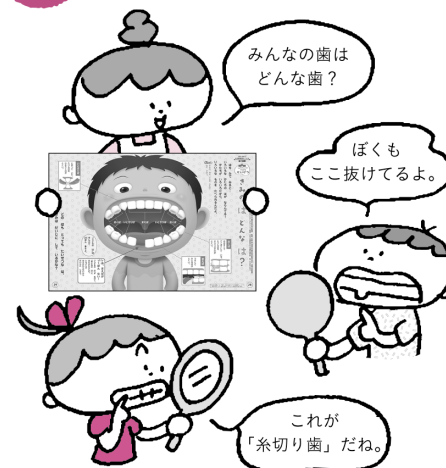
読む
まえに

歯が生え変わり始めるこの時期に、歯の大切さを再確認。

6月4日から10日は歯と口の健康週間です。歯が生え変わる子も出始めるこの時期に、絵本で歯の健康チェックをすることで歯の大切さを改めて知らせたいですね。

読む
ときに

歯を実際に見て、話し合ってみましょう。



28～29ページを読むときに、手鏡を用意したり、園内の鏡を使ったりして自分の歯と見くらべてみて、自分の歯を見ながら感じたことや、歯がなかったらどうなるのかなどを話し合ってみましょう。歯がなかったら、食べることが不自由になり、体に十分な栄養が行かず元気に遊べなくなることに気づけるとよいですね。虫歯で歯をなくさないためには、食べたあとの歯みがきが大切であることを感じてくれることでしょう。

読んだ
あとに

さらに歯を大切にする意識をもてるような環境作りを。



30～31ページの歯の健康チェックでは、生活習慣が見直せるように声かけをしてあげましょう。歯の大切さに気づいたことを、クラス便りなどで保護者の方にも知らせ、より健康な歯でいられるようにご協力いただけるとよいですね。また、動物の歯などにも興味を広げて楽しめるようにしてもよいでしょう。絵本や図鑑を置いてコーナーを作り、歯を大切にするごとに、より一層関心をもてるようにするとよいですね。



チャイルド本社のホームページに「かみがえる」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は16ページへ



みんなともだち

指導 / 柴宮佑介
(Kids Island うちがしま)

とくしゅう
(2～11 ページ)

はじまるよ！ はこの おはなし

絵本を読んだあとに子どもたちに呼びかけて、空き箱を集めます。

お家でいらぬ箱があったら持ってきてね。

はい！！

連絡帳や連絡ボードなどで保護者へも協力を求めましょう。

子どもたちが持ってきた空き箱を見せ合ひましょう。

絵本と同じ箱はあったかな？

あっ！ 同じだ。

こんなのもあったよ！

子どもたちの前で作ってみせると、作りたいという意欲を引き出せると思います。

箱に丸いふたをくっつけたら車の完成！

作ってみたい！

かばさんに歯をたくさん付けたら…

わにだ！

イメージが広がり気分が盛り上がったところで、実際に作ってみましょう。

箱をつなげて大きな物を作ってもいいね。

あっ、そうだね！

つなげてみよう。

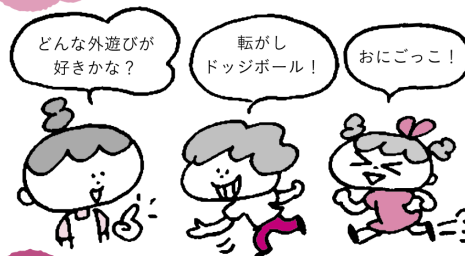
● 空き箱というと「いらぬ物」という感じがしますが、子どもたちにとってはいろいろな物が作れる宝物だと思います。製作が苦手な子どもにはアドバイスをし補助しましょう。絵本の世界を再現してもよいですし、クラスのみんなでテーマを決めて製作してもよいですね。

きみなら どうする？
(32～35 ページ)

おにごっこを していたら…

読む
まえに

導入は楽しい話題で。



「みんなは外で遊ぶとき、どんな遊びが好き？」と問いかけ、遊びのイメージを膨らませましょう。集団遊びの名前が出てこないときは「おにごっこは好き？」などと例を出すとよいかもしれません。

読む
ときに

みんなで作る時間を作りましょう。



「きみならどうする？」の部分では、近くの友達やグループで相談する時間をとってゆっくり考えてみましょう。そのあと、子どもたちに意見を言ってもらい、一つひとついいに取り上げて下さい。クラスのなかで意見を共有できるきっかけになると思います。

読んだ
あとに

園内でのルールも確認してみましょう。



園内での遊びのルール確認につなげましょう。「お片づけをしなかったら、そのおもちゃを次に使いたいお友達は どう思う？」と考えられるような問いかけをしてみるとよいですね。ルールが多いと遊びが狭まってしまうますが、友達が困ってしまうような問題をみんな確認していくと、毎日楽しく遊べると思います。

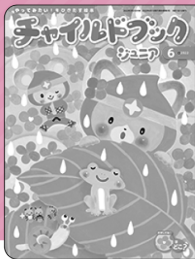


チャイルド本社のホームページに「みんなともだち」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。



チャイルドブック ジュニア

指導 / 水野絵里
〔「はいくえほん」研究会〕

しぜん
(2~8ページ)

にんにん にんじゃ あまがえる



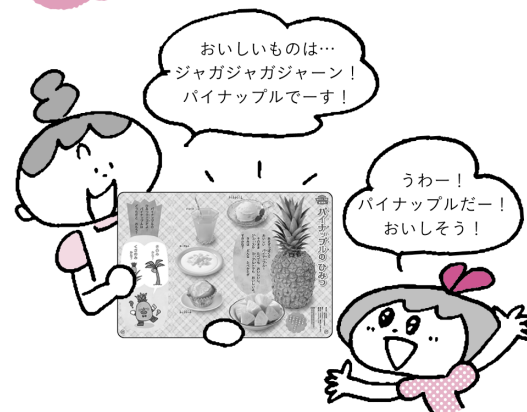
■ あまがえる忍者ごっこをしてみましょう。雨の多い日でも保育室やホールなど、場所に合った安全な活動（忍術遊び）を取り入れてみると、子どもたちもリフレッシュし、楽しめますね。

おいしいもの あつまれ！
(27~29ページ)

パイナップルのひみつ

読む
まえに

クイズや効果音を取り入れて注目させましょう。



「おいしいもの集まれクイズだよ！ 実が黄色で、とげとげの葉っぱが付いている、甘酸っぱい果物はな〜んだ？」と子どもたちに聞いてみましょう。答え合わせでページを開くときは、効果音を言いながら行くと、より注目できそうですね。

読む
ときに

パイナップルの実のなり方や栄養を伝えましょう。

「じつは…パイナップルには秘密があるよ！」と伝え、実のなり方やパイナップルにある食べると元気になる栄養を知らせていきましょう。27ページのパイナップルの香りを楽しみながら、誌面に載っているさまざまなデザートのを想像していくと、パイナップルを食べてみたいという期待が膨らみますね。

読んだ
あとに

身近な果物に興味をもつきっかけに。



「買い物に行くときは、果物コーナーでパイナップルを探してみてね」と伝えてみましょう。どのような形で売っているのか観察したり、他の旬の果物を知ったりするきっかけになるでしょう。



チャイルド本社のホームページに「ジュニア」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

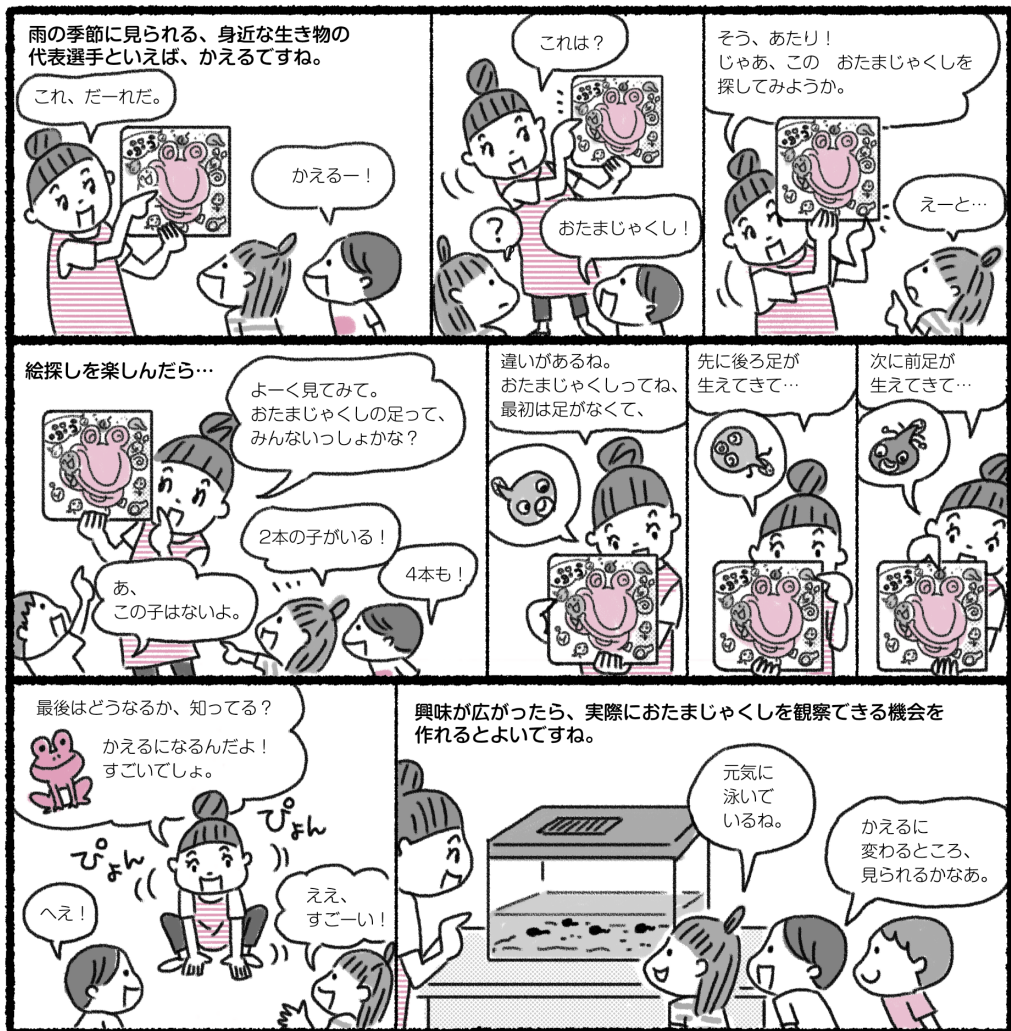
※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は18ページへ



指導 / 瀬川未佳
〔「はいくえほん」研究会〕

表紙



● おたまじゃくしは飼いやすく、短期間に変態するドラマチックな生き物の不思議に触れることができます。その驚きをみんなで共有して楽しめると思います。

うたの えほん・おはなし
(2～15 ページ)

あめふり くまのこ

読む
まえに

雨の音を導入に歌の世界を楽しみましょう。



みなさんよくご存じの童謡が、ぜいたくなページ数で展開されています。豊かな詩の世界をていねいに味わいましょう。いっしょにうたいながら、ぜひ、雨の日楽しんでください。

みんなで静かに目を閉じてみます。「今、先生の声が聞こえるね。でも他にも音が聞こえない？」と声かけして、音探しをします。「雨！」の言葉が出てきたら、「そうだね。雨の音も聞こえるね」と目を開けさせて、ぶうを取り出します。

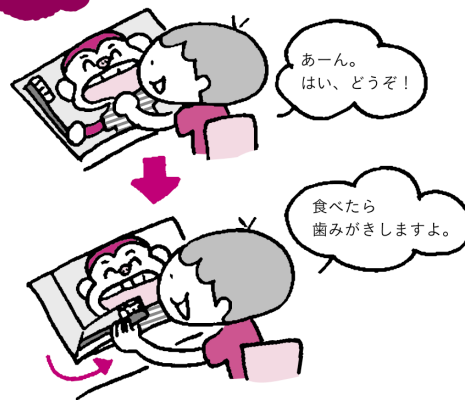
「絵本のなかからも、ぼつん、ぼつんと音がするよ。雨が降っているのかな？ 見てみようか」と言ってページを開き、読み始めましょう。

せいかつ
(20～26 ページ)

たべたあとはなにをするの？

読んだ
あとに

食べさせるまねっこをしてから遊んでもよいでしょう。



歯みがきのしかけは保育者が手元の絵本でやってみせ、ひと通り読み終わってから、子どもたちにも自分の絵本で遊ばせましょう。22～23ページは、ごりくんが大きな口を開けています。裏表紙のロールパンサンドをつまんで、ごりくに食べさせるまねっこをしてから歯みがきをする、より「食べたらみがく」流れができ、楽しめます。

1冊のぶうを部屋の棚などに立てかけておき、おままごとの食べ物を食べさせたり、歯みがきをさせたり、自由に遊べるようにしておいてもよいですね。

▶ チャイルドブックのホームページに「ぶう」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社 検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。



サンチャイルド ビッグサイエンス

「くもって なあに？」

指導／瀬川未佳
（「ほいくえほん」研究会）

保育で絵本を楽しむコツ

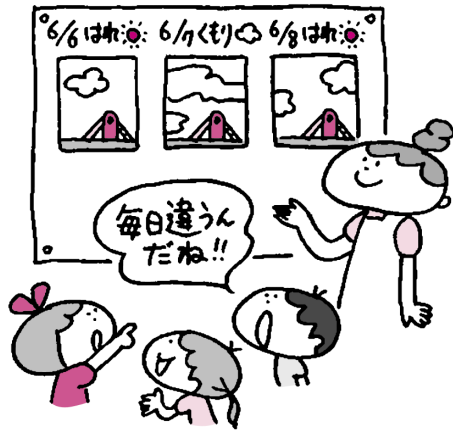
今月は、毎日空にあるのに目を留めることの少ない、雲を取り上げました。改めて観察してみると、毎日毎日、違う表情を見せてくれていることに気づきます。そんな雲の変化を楽しむ活動を紹介します。

雲のカレンダーを作ろう。

毎日同じ場所、同じ角度で、空の写真を撮ってきましょう。プリントアウトしたものを模造紙に貼り付けて、そこに天気も記録していきましょう。

一週間ごとに並べた空の写真をながら、どんな変化があったのか、話し合ってみるとよいですね。

撮影する場所を、班ごとに分けてカレンダーを作ってみると、違いも出ます。天気がどちら側から変化していくのか、雲がどこからやってくるのかななどにも気づくことができるでしょう。



なんの形に見えるかな？

おもしろい形の雲を、みんなで探して名前をつけてみましょう。見ているうちに、だんだんと形も変わっていくことでしょう。ひとつの塊に見えていた雲も、いくつかの雲からできていたり、違う高さにあったり、風に流される速度が違うこともあります。観察しているうちに、改めて気づくことができるでしょう。

※太陽は直に見ると目を痛めてしまいます。見ないように指導しましょう。



7月号のお知らせ

『ぎょ！おどろきの しんかいぎょ』海のもっとも深い場所「深海」は、暗くて冷たくて水圧の高い場所です。そんな過酷な環境をたくましく生きる、不思議な生き物たちを紹介します。

作者インタビュー



みむらくみこ先生

おはなしチャイルド6月号
『トッポさんのぼうし』
作/高木さんご 絵/みむらくみこ



今回の絵本を作られたきっかけや作品への思いを教えてください。

OLを辞めて、もともと趣味であった絵を仕事にしたわたしは、新しい趣味を見つけたいと思っていたのと、市販の帽子が頭のサイズに合わなかったことをきっかけに手作りの帽子を習い始めました。そのことを知った高木さんから「帽子の話を作ってあげる」とおっしゃってくださったのがきっかけです。初めて原稿をいただいたから約8年。話も絵も少しずつ変わり、いまに至ります。トッポさんのおつき合い、本当に長かったな～としみじみ感じます。

描くうえで苦勞されたところなどはありますか？

園内の動物園の檻とその配置、動物に合う帽子、どれも悩みましたが、高木さんから「おしゃれでお手頃価格で明るい店内のイケメンが売っている、売れない帽子」と設定を聞いたとき、一番悩んだかもしれません。「売れないわけじゃない!!」と思いました。(笑)

スケッチ画

みむらくみのアイデアスケッチの一部です。長い時間をかけて、試行錯誤しながら創作してくださったことがわかりますね。



トッポさんのスケッチ室。少しずつイメージが変化しています。



透明感のある美しい絵ですが、こういった画材を使って描かれているのですか？

作品によって変わりますが、今回はアクリル絵の具と色鉛筆を使用しました。ただ、白はコミックインクのホワイトを使っています。

創作するときに日頃から大事にされていることはありますか？

まずは自分が「楽しい」と思うことですね。楽しめないとイメージも膨らまない気がします。

帽子作りの魅力はどんなところですか？

チクタク縫っていると無心になれるので、気分転換できる場所ですね。手持ちの服に合わせて帽子の布を選んで作ってみたり、帽子とおそろいの小物を作るのも楽しいですよ。

子どものときから絵を描くのはお好きでしたか？絵本のお仕事を始めたきっかけを教えてください。

いつも絵を描くための紙を探しているような子どもでした。仕事のきっかけは手作り絵本の講座に通い始めたことです。そのときの先生がある美術展の理事をされていて、「生徒全員出展！」と言われて初めて絵本っぽいものを作りました。そのあと先生の原画展などでお会いした方々に勧められて出版社に持ち込みをするようになりました。

読者の先生方へメッセージをお願いします。

動物園前に並んでいる人たちが、そのあとどんな帽子を買ったのか、園内でどんな様子なのか探してみただけるとうれしいです。

みむらくみこ

東京都生まれ。作品に絵本『みつあみちゃん』（大日本図書）、児童書の挿絵に『事件ハンターマリモ』シリーズ（金の星社）、『バレリーナ事件簿』シリーズ、『子家庭は危機一髪』『群青色のカンバス』『恋占い』『うらない少女セイラ』（以上、岩崎書店）、『華花さんのあたららしい家』『いっちゃんのケータイ』『転校 なすなの場合』『ようこそ！筋肉（マッスル）☆学習塾へ』『10thバースデーは運命の日?!』（以上、ポプラ社）、『まじよかもしれない』『時のかなたからの訪問者』『黒い海賊船を追え』（以上、大日本図書）、『星のかけら』『ラ・ブツツン・エル 6階の引きこもり姫』（以上、講談社）、『赤い実はじけた』（PHP研究所）、『翼のはえたコーヒープリン』（国土社）などがある。（一社）日本児童出版美術家連盟会員。

読み聞かせワンポイントアドバイス



徳永 満理
(とくなが・まり)

福岡県出身。子どもの発達をふまえていねいな保育のなかで50年読み聞かせの実践を重ねる。社会福祉法人おさなご保育園園長を経て、現在は同園の理事長。元兵庫大学短期大学部専任講師、あかし保育絵本士養成講座講師、兵庫子どもと絵本の会顧問。著書に『絵本と子どもが出会ったら』（鈴木出版）、『絵本でひろがる子どものえがお』（高山智津子氏と共著）『よくわかる0～5歳児の絵本読み聞かせ』（以上、チャイルド本社）、『赤ちゃんにどんな絵本を読もうかな』（かもがわ出版）、絵本に『はるちゃんのぼんぼりぼうし』（ひさかたチャイルド）、『ゆうちゃん』シリーズ9冊（アリス館）などがある。



もこちゃんチャイルド

はぶらしくんと コップちゃん

作・絵/新井洋行

まだ自分で歯みがきはできないけれど、自分の歯ブラシやコップをもらえるのがうれしい、そんな子どもたちに歯みがきの楽しさを伝えるのにぴったりのお話です。歯みがきの際の擬音語に臨場感を込めましょう。

始まりのはぶらしくんの自己紹介の問いかけには、「知ってる」と元気な声が返ってきそうです。洗面所の場面では、はぶらしくんとコップちゃんを探すように促し、みんなが見つけれたらページをめくりましょう。いよいよ、仲よしのはぶらしくんとコップちゃんのお仕事の始まりです。最初は、はぶらしくんの出番です。読み手も歯みがくふりをしながら、リズムカルに読みましょう。次はコップちゃんの番です。水道の栓を開けたり、

ぶくぶくうがいや水を吐き出すまねをしながら読みましょう。

読み終わったら、みんなで歯みがきごっこをして遊びましょう。



チャイルドブックアップル

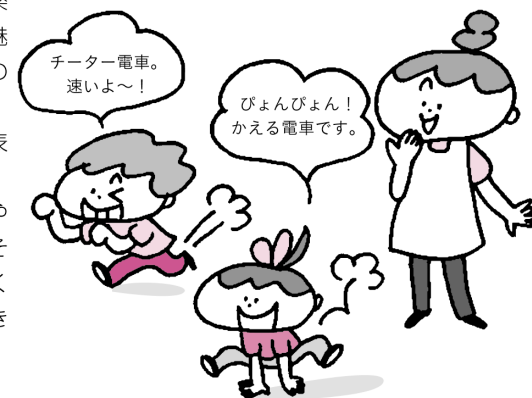
でんでんでんしゃ

作/林木林
絵/ひがしちから

“電車”と聞いただけで盛り上がる子どもたち。そんな子どもたちが喜んでくれるでしょう。ただ、いわゆる「速い電車」ではなくて「ゆっくり走る電車」ということに、どんな反応を見せるのか楽しみです。イメージの世界に引き込まれる絵も魅力的なので、絵をゆっくり見せて、子どもたちの気づきを期待しながら読み進めましょう。

電車は電車でも、かたつむりの電車です。意表を突かれる出だいです。はのうえー、はのうらー、グリーンめぐりーん、あじさいトンネル、ゆうやけトンネルと、「でんでんでんしゃ」だからこそのおもしろい場面が満載です。ゆっくり、じっくり読んで、子どもたちが絵からいろいろな気づきを楽しめるように読みましょう。

読み終わったら、改めて初めから絵を見ていくと新たな気づきがあり、楽しいでしょう。いろいろな電車になりきって遊んでみてもよいですね。



おはなしチャイルド

トッポさんのぼうし

作/高木さんご
絵/みむらくみこ

お散歩にかかせない帽子と、動物たちの楽しいお話です。動物好きの子どもたちが喜ぶでしょう。いろいろな動物の帽子のバリエーションをたっぷり楽しみましょう。

トッポさんの作った帽子はちっとも売れません。ちょっと悲しい始まりです。ページをめくる前にどんな帽子があるかじっくり見せましょう。風に飛ばされた帽子を追いかけるシーンは、トッポさんの動きに合わせて、テンポを上げて読みましょう。飛んでいった帽子をかぶっていたのはなんと動物園のきりんでした。おもしろい展開に子どもたちは喜ぶことでしょう。きりんとトッポさんのやり取りをユーモアを交えて読みましょう。

読み終わったら、トッポさんの気持ちの変化に

ついて話し合ったり、オリジナルの帽子作りを楽しんでもよいですね。





おはなしチャイルドリクエストシリーズ

ねむりいす

作・絵/ゆーちみえこ

想像の翼を広げて物語の世界に入るのを楽しみにしている子どもたちです。こんな椅子があったら座ってみたいなどと憧れることでしょう。メリハリをつけて読みましょう。表紙の絵とタイトルから興味を引かれます。子どもたちと想像を膨らませてから読み始めましょう。

なんでも拾ってくる父さんは、座ると誰もが眠ってしまう椅子を持って帰ってきます。この展開に不思議さがつります。静かにページをめくり、読み進めましょう。そのあとは、ねむりいすが邪魔になり、無いものにしようとするちょっと不安な場面から、家に泥棒が入るといってドキドキの場面へと展開していきます。声の調子にメリハリをつけて、緊張感を高めましょう。ねむりいす

が家の中に根を張り大木になるという結末には圧倒されます。

読み終わったら、どんな椅子があったらおもしろいか、話し合ってみてもよいですね。



チャイルドブックアップル 傑作選

おーい かばくん

作詞/中川いつこ
絵/あべ弘士

小さい水鳥は、大きいかばくと友達になりたいとくいろいろな話しかけるけど…。子どもたちは、水鳥の呼びかけに共感しながら見ることでしよう。大判の画面いっぱい描かれているのんびりやのかばくんが魅力的で、小さな水鳥との対比もおもしろいです。絵からのメッセージを楽しめるように読みましょう。表紙のかばくんとにらめっこをしてから読み始めると、子どもたちのかばくに対する親しみが増して、喜ぶかもしれませんね。

かばくと友達になりたい水鳥は“おーい かばくん”と呼びかけます。かばくんはその呼びかけを無言で受け入れますが、子どもたちはかばくんの代わりに「いいよ」などと答えたくなるかもしれません。そんなやりとりもしながらゆっくり絵を楽

しみましょう。

読み終わったら、最後のページに載っている「おーい かばくん」の歌をみんなであうたって、かばくんになりきって遊んでもよいですね。



はじめましてのえほん

おてて じゃぶ じゃぶ

絵/わらべきみか

自分で水道の蛇口を使えるようになって、水遊びに夢中になる子どもたちに、手洗いの楽しさも教えたいですね。そんなときにぴったりなお話です。“じゃぶ じゃぶ”の擬音語をリズムカルに読みましょう。表紙の手洗いをしているぞうさんに子どもたちの視線がいくように、指さしながらタイトルを弾んで読みましょう。

手を洗っている誰かの後ろ姿から始まります。「誰かな?」と問いかけて、子どもたちの反応を待ってからゆっくりページをめくりましょう。「くまさん」と動物好きの子どもたちの喜びの気持ちになって読みましょう。うさぎさん、ねずみさん、ぞうさんの「おてて じゃぶ じゃぶ」もリズムカルに読んで、手洗いの楽しさを伝えましょう。

読み終わったら、実際に水道で手洗いの体験をしてみてください。



世界の昔話名作選

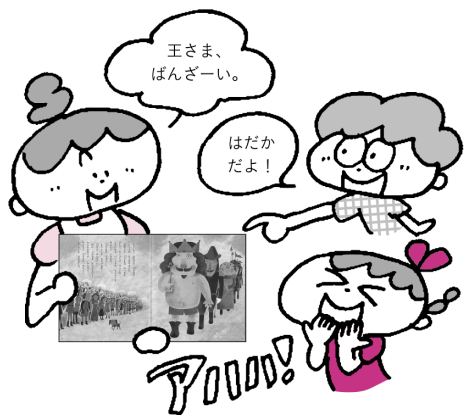
はだかの王さま

文/谷真介
絵/渡辺和行

世界中で語り継がれてきた童話です。子どもたちは絵と文から醸し出されるシニカルなユーモアの世界をおもしろがるでしょう。まず、表紙の絵とタイトルから笑いが起きそうです。どんなお話か想像を膨らませてから読み始めましょう。

新しい服を楽しみにしているおしゃれな王さまが作らせたのは、誰の目にも見えない透明な服でした。この展開に子どもたちはどんどん引き込まれていくことでしょう。絵をゆっくり見せながら読み進めましょう。その透明な服を着て、王さまはパレードに臨みます。子どもたちの中から「はだかだよ」と笑いが起きるかもしれませんね。お話に登場する男の子の言葉が子どもたちの心にしっかり届くように読みましょう。

読み終わったら、おもしろかったところなどを話し合ってみてもよいですね。





チャイルドブックを活用するときの週案・日案文例



チャイルドブック

かんがえる

文例執筆 / 山本秀子 (東京家政大学准教授)

- 週案例**
- ・保育絵本を活用し、簡単な科学遊びを楽しむ。
 - ・保育絵本を活用し、自分の歯の健康に関心をもつ。

日案例

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
特集 人環言表 ③⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 写真で見たり、実際に試してみたりすることで、シャボン玉のおもしろさに気づき、科学への興味を深める。 ● シャボン玉の楽しいところを言葉で友達に伝えるように発表する。
数・シール 環言表 ⑥⑧⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● シール遊びを通して、順番を表す数（順序数）に親しむ。 ● 実際に使っている靴箱など身近な環境で、上下（左右）からの数え方を保育者が提示して、日常生活のなかで楽しみながら習得できるようにする。
身の回りのなぜなぜ 健人環言 ①④⑤⑥⑧⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 踏切に使われている色から、黄色と黒の警告色の意味を知り、身の回りの安全のための工夫について関心をもつ。 ● 黄色と黒の表示のある警告をなぜ守らなければならないのかを各自考え、発表する。
お話言葉遊び 人環言表 ⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 音や様子を表す言葉（オノマトペ）にお話を通してたくさん触れることで、想像力や表現力を育てる。 ● オノマトペからイメージするものを絵や言葉で表現する遊びをして、同じものでも、さまざまな音や様子を表す言葉があることを発見する。
小学校へつながる生活 健環言表 ①②③⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 歯の役割について知り、丈夫な歯かどうかを健康チェックで確かめることで、歯を大事にしようという気持ちを育てる。 ● 正しい歯みがきのしかたなどを忘れないように、クラスに貼る大きなポスターなどをみんなで製作して、自主的に実行できる環境を作る。

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック

みんなともだち

- 週案例**
- ・保育絵本を活用して、廃材を使った工作に取り組む。
 - ・保育絵本を活用して、集団での遊びのルールについて考える。

日案例

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
特集 環言表 ⑤⑥⑧⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 身近な廃材である空き箱が楽しい工作になると知り、他の廃材にも目を向けるきっかけにする。 ● 空き箱を持ち寄り、「この箱がなにに見立てられるか」という発見を発表し合う。 ● 掲載されている作品や作り方をヒントにして、各自が工夫して製作する過程を楽しみ、完成した達成感を味わう。
食育 健環言表 ①⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● ポップコーンの材料やできる過程を知ること、食の知識を広げる。 ● ポップコーンができるまでの様子を、言葉や動作などで表現して楽しむ。
シール 言表 ⑥⑧⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● ポップコーンの味を想像しながら、どの動物にどのポップコーンを配るかを考えて楽しむ。 ● 自分がほしいポップコーンの入れ物・三角帽子を身近な素材で製作する活動につなげる。
お話 人環言表 ④⑤⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 呪文を唱えたり絵探しをしたりして、登場人物に感情移入しながら物語を楽しむ。 ● 読んだあとに、「お話のように困っている人がいたらどうする？」と投げかけ、自分に置き換えて考える機会をもつ。
生活 人言 ③④⑤⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 集団で楽しく遊ぶためには、まずはルールを守ることが大切であると確認する。 ● 普段の生活のなかで子どもたち自らがルールの大切さに気づいて守っていけるように、保育者は見守る。

5領域

健康 人間関係
環境 言葉 表現

10の姿

① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性
⑦ 自然との関わり・生命尊重

④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え
⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック ジュニア

文例執筆 / 山本秀子（東京家政大学准教授）

日案例

- 週案例**
- ・保育絵本のお話を読み、雨の日の自然に目をむける。
 - ・保育絵本を活用し、順番を守って遊ぶ大切さに気づく。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
自然 環言表 ⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ●あまがえるについて知り、身近な生き物に興味や親しみをもつ。 ●あまがえるの得意技を知り、自分たちもまねて、あまがえるになりきって遊ぶ。
お話 人環言表 ③⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ●雨の日のお話を読み、梅雨の季節や、雨の日に出会える生き物たちに興味をもつ。 ●雨の日に身の回りを探検しながら、晴れの日には見られない景色や聞こえない音など、おもしろさを発見して楽しむ。また、それをグループで探し、保育者の援助を受けながら発表してみる。
シール 環言表 ⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ●「空で遊べたら」と想像し、その楽しさや喜びを味わう。 ●雲のふわふわ感や空の大きさを感じながら、そこからイメージを膨らませられるような声かけをして楽しむ。
生活 人環言 ③④⑤⑥⑨	<ul style="list-style-type: none"> ●集団生活の際に守るべきルールの大切さを知る。 ●なぜ順番を守らなければならないのかをクラスで話し合う。 ●順番を守って遊べた喜びを友達と共有し、集団遊びをより楽しいものにする。
食育 健環言表 ①⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ●身近な果物が畑で育つ様子を見て、食べ物への興味・関心を育む。 ●家庭での買い物や園外保育で発見した季節の食べ物を、絵や製作で表現する活動へつなげる。



日案例

- 週案例**
- ・保育絵本を活用して、かたつむりなどの生き物に興味をもつ。
 - ・保育絵本を活用して、歯をみがく大切さを知る。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
歌・お話 環言表 ⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ●お話のような歌の世界を味わいながら、それぞれの場面に描かれた生き物たちの様子を楽しむ。 ●歌と絵の世界から保育者がイメージを引き出して、自分がこの絵本の世界に入れたら、くまとなにを話し、なにをしたいかを想像する。 ●雨と晴れとの違いを、雨の日の園庭の様子などから発見し、雨を楽しむ。
環境 環言表 ⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ●親子に見立てたかたつむりの写真を見て、身近な生き物に興味をもつきっかけにする。 ●かたつむりを探し、クラスで飼って観察することで、かたつむりの特徴を知る。また、その特徴をとらえてから、身の回りの素材を使ってかたつむりの製作をすることで、より身近な存在に感じる。
シール 環言表 ⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ●環境ページとつなげて取り組み、かたつむりやかえるの気持ちになってシール遊びを楽しむ。 ●梅雨の季節感を感じとりながら、このページの環境やかえるの表情を楽しめるような声かけを保育者が心がける。
生活 健環言 ①②⑨	<ul style="list-style-type: none"> ●しかけて遊ぶことで歯みがきに興味をもち、自分で歯みがきをやってみたいという意欲を高める。 ●歯の正しいみがき方を子どもたちと共有し、毎日みがけた達成感を感じられる声かけをする。

5領域

健健康 人人間関係
環環境 言言葉 表表現

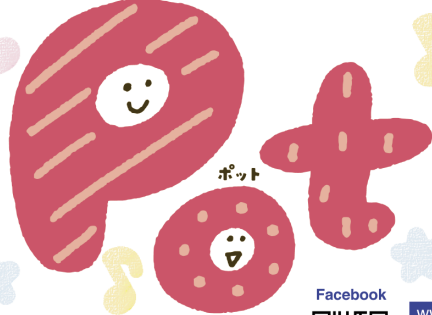
10の姿

①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え
 ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現

2022

6月号のお知らせ

チャイルドブックの月刊保育雑誌



読みやすさ
わかりやすさ
No.1

毎日の保育を
もっと Happy に！

Facebook

www.facebook.com/pot.childbook/
www.twitter.com/Pot_hennyubu

Twitter

Pot 公式 Facebook Twitter をチェック!



大特集&プチ特集のW特集で保育力アップ!

“気になる子”とともに輝く
クラスづくり

26×21cm 92ページ
定価1,100円(本体1,000円+税10%)

とじこみBOOK
「Pot 指導計画」
(7月の計画のヒント)

“気になる子”とともに輝く
クラスづくり

【大特集】
“気になる子”とともに輝く
クラスづくりのQ&A
→24ページ

【巻頭言】
ともに関心
インクルーシブ保育の実践
川村祥子 埼玉大学教育学部
→10ページ

【巻末】
夏休みでやる
クラスづくりのコツ
→14ページ

“気になる子”ってどんな子?
ともに育ち合うクラスづくりとは?
→12ページ

ワンテーママ
たっぷり!
じっくり!

サケッと
読めて
お役立ち!



行事特集

プチ特集

夏の
健康トラブル
園での予防策

5・4歳児
願いよ、天まで届け!
七夕飾り

七夕飾り
願いよ、天まで届け!

園でできる「熱中症」の予防策

夏の健康トラブル
園での予防策

熱中症

保育室飾りや0・1・2歳児、遊びプランなど内容充実!

保育室飾り

0・1・2歳児
遊びプラン

願いよ、天まで届け!
七夕飾り

いっしょに読むの、
うれしいの。

